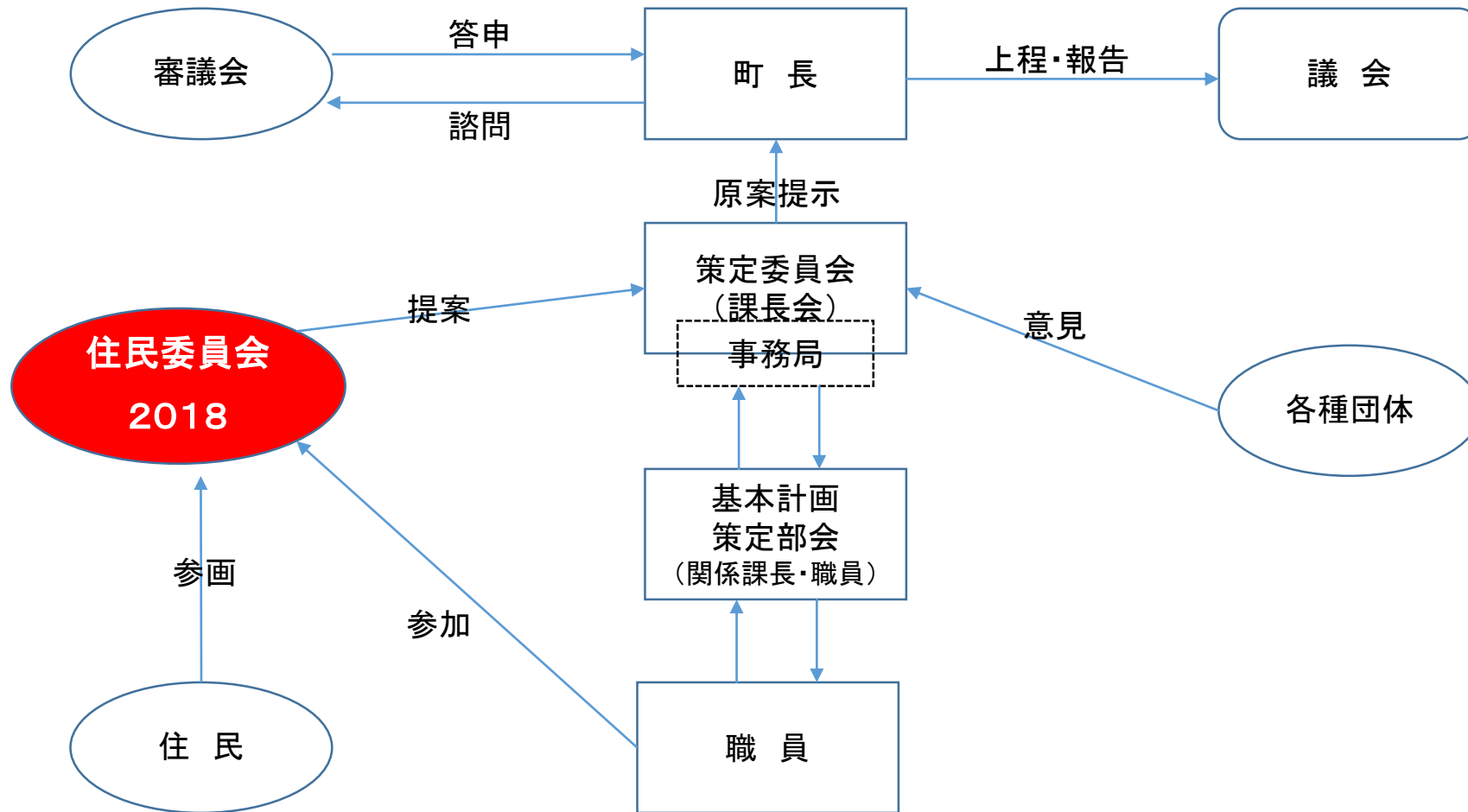


# ありたのあしたアナタカラ ～住民委員会2018～

第2回有田町総合計画審議会

平成29年1月26日(木)

# 1 策定体制



## 2 委員の構成

### (1) 無作為抽出

- ・住民基本台帳から18歳以上の住民1,000名を抽出
- ・18～29歳、30代、40代、50代、60代・・・それぞれ160名、70歳以上・・・200名
- ・参加承諾62名  
(18～29歳3名 30代11名 40代9名 50代14名 60代13名 70歳以上12名)

### (2) 総区長推薦

- ・各総区から男女それぞれ1名を推薦。計31名

### (3) 役場職員

- ・各課から1～2名推薦、計18名参加

### 3 目的

#### 「ありたの将来像」について、気軽に楽しく自由に語り合うまちづくりの場

##### (1) 基本構想の策定

第1回 11月16日(水)午後7時

「いまの、有田を再発見」

第2回 12月14日(水)午後7時

「有田の未来を語る」

第3回 2月5日(日)午後1時

「MAKE！ありた」

第4回 3月1日(水)午後7時

「未来の有田にできること」

##### (2) 住民と行政の協働へ

【住民】行政課題や地域の課題に関心を持ち、より協働の意識を高める。

【行政】計画策定や政策決定過程への住民参画・協働のしくみづくり

## 4 第1回「「いまの、有田を再発見」 (参加者数:95名)

(1)趣旨説明

(2)自己紹介

(3)ゲストプレゼンテーション「ありたの“いま”を知る」

- ・Arita Ceramics Railway町づくりプロジェクト 辻 聡彦さん
- ・岳×なんがわら陶農連携プロジェクト 田代美由紀さん
- ・有田町地域おこし協力隊 佐々木元康さん

(4)グループワーク

【テーマ1】現在の有田はあなたにとってどんな街？(20分)

【テーマ2】住民委員会でどんな未来を話したい？(20分)

## 4 第1回「「いまの、有田を再発見」

### (5) 全体共有

- ・10年後に自慢できる町にしたい。
- ・有田、西有田の調和の取れた、一体となったまちづくり
- ・人が集える町に！
- ・おいしい水などの自然環境を地域の資源に！
- ・子どもたちが仕事ができる町に！

## 5 第2回「有田の未来を語る」（参加者数：80名）

(1) “未来の有田”現在の予測

～有田町まち・ひと・しごと創生総合戦略～

(2) グループワーク(各テーマ20分)

【テーマ1】あなたが、有田町の未来に期待することは？

【テーマ2】あなたが、実現したい有田の〇〇な未来を教えて！

【テーマ3】2027年の有田町が実現した「〇〇な町、有田」とは？

## 5 第2回「有田の未来を語る」

### (3) 全体共有

- ①4世代の町、有田-同居家族のすすめ    ②ブランドな町、有田
- ③税収を安定する町、有田
- ④子どもがお年寄りから知恵をもらえる、地域が支える町
- ⑤なんでもありたな、新たな町    ⑥活気のある元気な町、有田-挨拶
- ⑦ワクワクする町、有田    ⑧田舎な町、有田    ⑨スーパーな町、有田
- ⑩住みたい街ランキング10入りする魅力がある町、有田
- ⑪歩く人が途絶えない町、有田    ⑫空き屋敷0な町、有田
- ⑬佐賀県のハブになる町、有田
- ⑭若者が仕事があってもなくても、生活できる町、有田
- ⑮人口の伸び率が日本一の町、有田    ⑯町民みんながガイドな町、有田



## 6 第3回「MAKE ありた！」

“ほしい未来は、つくろう”

日 時：平成29年2月5日（日）午後1時～5時

場 所：焔の博記念堂 コンベンションホール